

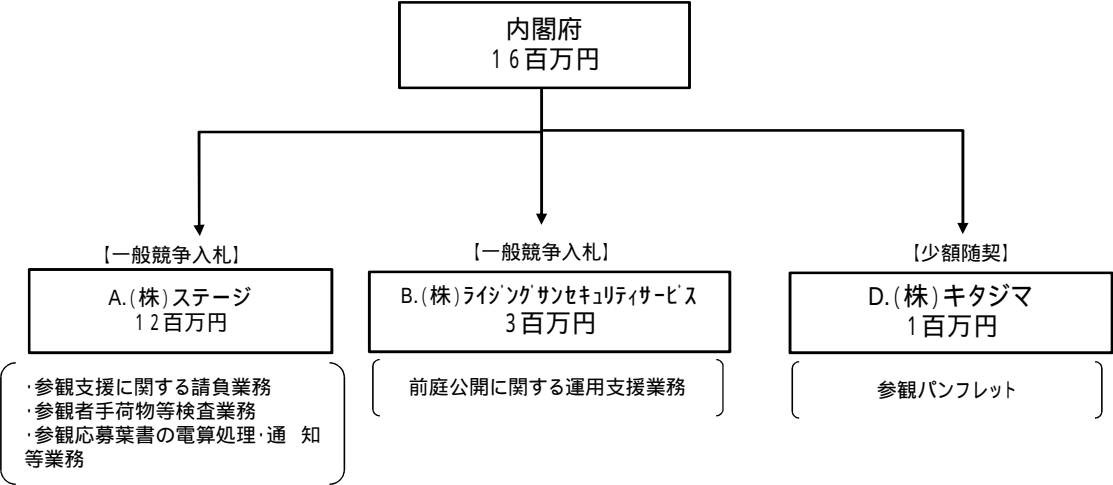
平成25年行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	赤坂迎賓館参観経費	担当部局庁	迎賓館	作成責任者					
事業開始・終了(予定)年度	事業開始：一般参観＝昭和50年度 前庭公開＝平成22年度	担当課室	運営課	運営課長 松岡 信宏					
会計区分	一般会計	政策・施策名	7 4 迎賓施設の適切な運営 (政策18-施策)						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		関係する計画、 通知等							
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業は、賓客外交の意義や我が国の迎賓施設の重要性について広く国民の理解を深めることを目的として実施している。迎賓館は、国公賓等の接遇のための施設であり、施設の性質上、非公開が原則であるが、国民から参観希望が多いことから、国公賓等が利用していない一定期間に特別実施している。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	国公賓等の接遇に支障のない時期に参観(一般参観、前庭公開)を実施。実施に当たってはボランティアによる説明の他、接遇時の設営会場、各種説明パネル等により迎賓館の施設・調度品、接遇状況等を説明することにより参観の内容を充実させている。一般参観については、夏季に10日間実施。参観希望者の募集を行い、応募多数の場合には抽選により参観者を決定。前庭公開については、秋季に3日間実施。入場は自由で申込み等は不要。								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	15	15	15	15	15		
		補正予算	0	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0	0			
		計	15	15	15	15	15		
	執行額		15	15	16				
執行率(%)		100.0%	100.0%	108.9%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	参観者への満足度調査(アンケート)における満足の割合 目標は、満足の割合80%以上			成果実績		一般参観 96.8% 前庭公開 84.5%	一般参観 95.6% 前庭公開 93.6%	一般参観96.8 % 前庭公開 90.7%	
				達成度	%	100%	100%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	改修工事(18～20年度)後の21年度から一般参観を再開。前庭公開については、22年度から開始。 一般参観については、応募者数(参観定員数、応募者数。目標値は、参観定員数)。 前庭公開については、入場者数。			活動実績 (当初見込み)		一般参観 20,000 31,657 前庭公開約8,400 (一般参観20,000)	一般参観 20,000 27,635 前庭公開約2,980 (一般参観20,000)	一般参観 20,000 24,792 前庭公開約20,859 (一般参観20,000)	— (一般参観20,000)
単位当たりコスト	9,531,900円 / 20,000人 (実績額 / 人数) = 477円 2,725,800円 / 24,792人 (実績額 / 人数) = 110円 3,129,000円 / 20,859人 (実績額 / 人数) = 150円			算出根拠	の単価については、一般参観を10日間行うために要した金額を参観定員から算出した。 の単価については、一般参観を行うにあたり、応募葉書処理、抽選等に要した金額を参観希望者総数から算出した。 の単価については、前庭公開を行うために要した金額を入場者数から算出した。				
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	参観支援業務		10	10					
	応募者データ入力業務		2	2					
	前庭公開支援業務		3	3					
計		15	15						

事業所管部局による点検						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	毎年、募集人数を超える応募がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国の迎賓施設であることから、事業の目的及び館の安全・保安確保上からも全てを他者に委ねることは難しい。		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	国賓等の迎賓施設の役割等について国民の理解を深めている。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	一般競争入札により支出先を選定している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	参観者の費用負担は行っていない。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	ボランティア説明員の活用により効率化を図っている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	施設の保護や、安全・保安上必要な経費に限定している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	接遇が少ない時期に、短期間で多くの人に見ていただけるようにしている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	参観応募者数等の実績は、見込みに見合ったものである。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		—	赤坂と京都にある迎賓施設は、同じ組織（迎賓館）であり、他に類似事業を実施しているところは無い。		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	迎賓施設の役割について国民の理解を深めるため、一般参観及び前庭公開の充実に努めるとともに、ボランティア説明員の活用によるコストの効率化を図った。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。特に、予算の範囲内に収まるよう、事業内容の見直しに努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	事業内容の見直し等に努め、効果的・効率的な予算を要求する。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	136	平成23年	156	平成24年	150

平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位 : 百万円)

費目・使途
('資金の流れ'に
おいてブロックごと
に最大の金額が
支出されている者
について記載す
る。費目と使途の
双方で実情が分
かるように記載)

A.(株)ステージ			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	応募はがき処理、電話オペレータ、会場運営スタッフ	9			
会場経費	X線検査装置借料、案内版・展示品・プレイヤー、コインロッカー等	3			
印刷製本	参観募集用ポスター	0.2			
計		12	計		0
B.(株)ライジングサンセキュリティサービス			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	警備要員、運営支援スタッフ等	2			
会場経費	ゲート式金属探知機等	1			
計		3	計		0
C.(株)キタジマ			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本	参観パンフレットの印刷	0.9			
計		1	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ステージ	参観支援に関する請負業務 参観者手荷物等検査業務 参観応募葉書の電算処理・通 知等業務 参観用ポスター印刷	12	3	—

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ライジングサンセキュリティサービス	前庭公開における会場周辺の特例等整理誘導、手荷物等検査及び運営支援業務	3	3	—

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)キタジマ	参観パンフレットの印刷	1	少額随契	—